

記入日：令和 2年 8月 8日

1. 事業所名（事業名）

エンカレッジ心斎橋

2. 主な対象者（知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害等）

発達障害

3. 週間スケジュール ※時間・内容を自由に記載ください

曜日 時間	内容				
	月	火	水	木	金
9:30	課題メール送信	課題メール送信	課題メール送信	課題メール送信	課題メール送信
10:00	ZOOM 朝礼 在宅課題				
12:00	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール
昼食					
13:00	在宅課題 ZOOM 面談				
15:00	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール	課題報告メール

4. 支援内容

1) 訓練の内容 ※訓練で使用している具体的な内容をご紹介します

ツール	内容（課題の内容・使い方）	時間	結果
Word 課題	サンプル書式を参考に同様の Word 文書を作成する	30～ 60分	・自宅にパソコンがある人のみ ・問題の難易度の設定が難しい
Excel 課題	サンプル書式を参考に同様の Word 文書を作成する	30～ 60分	・自宅にパソコンがある人のみ ・問題の難易度の設定が難しい
タイピング	タイピングソフトを用いて実施	30分	・自宅にパソコンがある人のみ
面接対策	面接でよく聞かれる内容について、その答えを記入する	30分	・普段から取り組んでおり、自宅でもスムーズに行えた
履歴書作成 自己PR	当社 Booster キャリアの活用	30～ 60分	・普段から取り組んでおり、自宅でもスムーズに行えた
企業研究①	指定した企業研究 2 社から、その比較や特徴を調べ、ワークシートにまとめる	60分	・企業を知る機会になった
企業研究②	求人サイトを用いて興味のある企業を探す	60分	・就職へのイメージが深まった
ビジネスメールの練習	企業担当者からのメールを想定し、メール送受信の練習を行う	30分	・講座で学んできたことの実践になった
先輩の話から学ぶ	エンカレッジの先輩のインタビュー記事（当社 WEB サイト）を参考に、レポートを作成	60分	・先輩の働いている様子を知る機会になり、障害者雇用への理解が深まった

ニュースレポート	社会で起きている事象について、レポートを作成	60分	・普段から取り組んでおり、自宅でもスムーズに行えた
自己理解ワーク	当社作成の自己理解ワークシートや自己理解スゴロクに記入	30～60分	・普段から取り組んでおり、自宅でもスムーズに行えた
自分プレゼン	自分の好きなことをパワーポイントにまとめて発表	120分	・普段から取り組んでおり、自宅でもスムーズに行えた
ライフスキル	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単クッキング ・理想の献立を考える ・整理整頓 ・掃除 ・金銭管理 	各60～120分	・どこまで実施できているのかアセスメントが難しい
リフレッシュ	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩 ・ヨガ ・頭の体操 ・お気に入りの写真 	60分	・どこまで実施できているのかアセスメントが難しい
読書		30～60分	

2) フォローアップの方法

①訓練課題

- ・課題については、定時にスタッフからメール送信し、朝礼で確認。午前中に取り組んだ内容をメールで報告してもらうとともに、午後からのWEB面談で進捗の確認と不明点の相談など。
- ・メール添付ができない利用者に関しては、ワークシートを郵送。
- ・報連相は主にGmailを用いたが、当社開発アプリ「Booster」を併用したほか、当直スタッフが事務所から電話での相談に応じていた。

②就職活動支援

- ・在宅においても、当社開発WEBサイト「Booster キャリア」を用いて、履歴書や自己PR、プロフィールの作成などをすすめていた。

③生活支援

④その他

- ・在宅期間中に利用者間のコミュニケーションや交流ができないため、プログラム終了後、任意でZOOMミーティングを開催するなど、利用者間の交流の機会を設けていた

5. その他

※参考になる資料等で掲載可能なものがあれば、添付いただければと思います。よろしくお願いたします。

記入者： 東 良太郎